

J Aバンク東京における地域密着型金融の取組状況（平成 25 年度）

J Aバンク東京（東京都下 J A と東京都信用農業協同組合連合会）では、農業と地域社会に貢献するため、平成 25～27 年度 J Aバンク東京中期戦略に基づき地域密着型金融の推進に取り組んでおります。

平成 25 年度の地域密着型金融の取組状況について取りまとめましたので、ご報告いたします。

1. 農山漁村等地域の活性化のための融資を始めとする支援 （J Aバンク東京の農業メインバンク機能強化への取組み）

J Aバンク東京は、地域における農業者との結び付きを強化し、地域を活性化するため、次の取組みを行っています。

（1）農業融資商品の適切な提供・開発

J Aバンク東京は、各種プロパー農業資金を提供するとともに、農業近代化資金や日本政策金融公庫資金の取扱いを通じて、農業者の農業経営と生活をサポートしています。

平成 26 年 3 月末時点の J Aバンク東京の農業関係資金残高^{（注1）}は 2,159 百万円、日本政策金融公庫等の受託貸付金^{（注2）}残高は 221 百万円を取扱っています。

（注 1）農業関係の貸出金とは、農業者および農業関連団体等に対する貸出金であり、農業生産・農業経営に必要な資金や、農産物の生産・加工・流通に関する事業に必要な資金等が該当します。

（注 2）J Aバンク東京が農業者の窓口となり、日本政策金融公庫などの貸付金の受託取扱いを行っています。受託貸付金残高には、J A転貸分を含みます。

【営農類型別農業資金残高】 単位 百万円

	26 年 3 月末現在
農業	1,698
穀作	0
野菜・園芸	200
果樹・樹園農業	29
工芸作物	25
養豚・肉牛・酪農	109
養鶏・鶏卵	2
養蚕	0
その他農業	1,333
農業関連団体等	461
合計	2,159

（注）

1 農業関係の貸出金とは、農業者、農業法人および農業関連団体等に対する農業生産・農業経営に必要な資金や、農産物の生産・加工・流通に関する事業に必要な資金等が該当します。

2 「その他農業」には、複合経営で主たる業種が明確に位置づけられない者、農業サービス業、農業所得が従となる農業者等が含まれています。

3 「農業関連団体等」には、J A や全農（経済連）とその子会社等が含まれています。

【資金種別別農業資金残高】 単位 百万円

種 類	26年3月末現在
プロパー資金	1,455
農業制度資金	704
農業近代化資金	701
その他制度資金	2
合 計	2,159

(注)

- 1 プロパー資金とは、JAバンク原資の資金を融資しているもののうち、制度資金以外のものをいいます。
- 2 農業制度資金には、地方公共団体が直接的または間接的に融資するもの、地方公共団体等が利子補給等を行うことでJAバンク東京が低利で融資するもの、日本政策金融公庫等が融資するものがあり、ここでは の転貸資金と を対象としています。
- 3 その他制度資金には、農業経営改善促進資金(スーパーS資金)や農業経営負担軽減支援資金などが該当します。

【農業資金の受託貸付金残高】 単位 百万円

種 類	26年3月末現在
日本政策金融公庫資金	221

(注)

JAバンク東京では、主にはJAを窓口として、日本政策金融公庫資金の受託貸付金を取り扱っています。

(2) 担い手のニーズに応えるための体制整備

JAバンク東京では、地域の農業者との関係を強化・振興するための体制整備に取り組んでいます。

JAでは、本支店の農業融資担当者が、営農・経済担当者がお聞きした情報も含めて把握して、農業融資に関する訪問・資金提案活動を実施しています。また、都内15JAの本店には16人の「担い手金融リーダー」が設置され、支店の活動をサポートしています。

(3) 生産者と消費者をつなげる場の設置

JAバンク東京では、東京都農林水産振興財団が主催する「春の家畜ふれあいデー」や「東京農林水産フェア」において共催企業として参加・協力しております。

2. 担い手の経営のライフサイクルに応じた支援

JAバンク東京は、担い手をサポートするため、ライフサイクルに応じて、次の取組みを行っています。

新規就農者の支援

J Aバンク東京では、新規就農者の経営と生活をサポートするため、就農支援資金などを取り扱っています。

【新規就農者をサポートする資金の取扱い実績】

単位 件、百万円

	平成 25 年度 実行件数	平成 25 年度 実行金額	平成 26 年 3 月末 残 高
就農支援資金（転貸）	0	0	4
その他	12	24	24
合計	12	24	28

3 . 農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等地域育成への貢献

J Aバンク東京では、地域社会へ貢献するため、次の取組みを行っています。

(1) J Aバンク食農教育応援事業の展開

J Aバンク東京は、地域の小学生の農業に対する理解を促進するため、J Aバンク食農教育応援事業を展開し、農業に関する教材「農業とわたしたちの暮らし」の配布や農業体験学習の受入れ等に取り組んでいます。

教材「農業とわたしたちの暮らし」は、J Aバンク東京を通じて、都内の小学校 1,380 校へ、119,295 セット配布され、学校の授業等において活用されています。

また、都下 J A では、下表のような食農教育などの実践活動に取り組んでいます。

【J Aバンク食農教育応援事業による活動内容】

J A 名	活動名	活動内容
J A 西東京	あぐりキッズスクール	管内の小学校 3 年生以上を対象とした農業体験スクール
J A にしたま	トウモロコシのもぎ取り体験	羽村市在住の小学生以下の親子を対象とした、トウモロコシのもぎ取り体験
J A あきがわ	あぐりスクール	管内在住親子を対象とした農業体験
J A 八王子	農業祭ちびっ子広場	市内の小学生を対象としたミニ牧場、搾乳体験
J A 東京みなみ	夏休みこども村 in 長野	管内の小学生を対象とした、長野県白馬村での 2 泊 3 日の農業・郷土・自然体験
J A 町田市	学童農園設置事業	忠生第 3 小学校 5 年生・函師小学校 5 年生を対象とした稲作体験
J A マインズ	農業体験学習	市内の小学校・中学校を対象とした、大豆の種まきから収穫までの農業体験
J A 東京みどり	稲作体験学習	国立市立小学校 8 校の 5 年生を対象とした稲作体験

JA名	活動名	活動内容
JA東京みらい	地場産野菜収穫体験	保育園児親子を対象とした、サツマイモ堀体験の実施
JA東京むさし	学童農園	小平市内の19の小学校を対象とした、学童農園の収穫体験発表及び収穫物の展示
JA東京中央	屋上たんぼ教室	塚戸小学校5年生を対象とした、屋上たんぼ作業の指導
JA世田谷目黒	野菜を知る	世田谷・目黒区内の小学校・中学校を対象とした、野菜栽培体験
JA東京スマイル	学校給食への食材提供	小学校194校・中学校94校を対象とした、地場産野菜の小松菜の提供

(2) 地域貢献事業への取組み

平成25年度につきましては、東京都において国体「スポーツ祭東京2013」が開催されたことに伴い、JA東京統一商品として春に「ゆりーと定期貯金」を実施し、「ゆりーと募金」(東京都)へ750万円を寄付いたしました。

また、秋には「赤い羽根共同募金」もしくはJA管内の各自治体への寄付を目的とした「おもいやり定期貯金」を実施し、「赤い羽根共同募金」へ330万円を寄付いたしました。

JAバンク東京の スポーツ祭東京2013

ゆりーと

定期貯金

キャンペーン期間
平成25年4月1日(日) ▶ 平成25年5月31日(金)

「ゆりーと定期貯金」にお預入れいただいた額の0.03%相当額を「ゆりーと募金」へ寄付いたします。
お客様のご負担はありません。

店頭表示金利
+年**0.1%**
+ 上乗せいたします。

【ゆりーと定期貯金】商品概要
対象商品 スーパー定期貯金(単利型)・1年(自動継続扱い)
預入金額 10万円以上(1円単位)
対象者 個人の方に限ります。
※詳しくは窓口にお問い合わせください。
■募集総額150億円 取扱期間中であっても、東京都のJA全体で募集総額に達した場合には、お取扱いを終了させていただきます。

JAバンク東京 <http://www.jatkyo.or.jp/>

おもいが届く。
気持ち伝わる。

JAバンク東京の

おもいやり定期貯金

キャンペーン期間 平成25年9月2日(月) ▶ 平成25年10月31日(木)

「おもいやり定期貯金」にお預入れいただいた額の0.03%相当額を「赤い羽根共同募金」へ寄付いたします。
お客様のご負担はありません。

店頭表示金利
+年**0.1%** 上乗せ
+ いたします。

【おもいやり定期貯金】商品概要
対象商品 スーパー定期貯金(単利型)・1年(自動継続扱い)
預入金額 10万円以上(1円単位)
対象者 個人の方に限ります。
※詳しくは窓口にお問い合わせください。
■募集総額150億円 取扱期間中であっても、東京都のJA全体で募集総額に達した場合には、お取扱いを終了させていただきます。

JAバンク東京 <http://www.jatkyo.or.jp/>

以上